定期作況報告(最終)

(第7号 令和元年11月20日現在) 地方独立行政法人北海道立総合研究機構 農業研究本部 上川農業試験場

1. 気象概況

≪平成30年≫

11月: 平均気温は1.3℃高く、降水量は平年の61%、 日照時間は平年の87%であった。 12月: 平均気温は0.2℃高く、降水量は平年の124%、日照時間は平年の70%であった。

≪平成31年·令和元年≫

1月:平均気温は0.2℃低く、降水量は平年の101%、日照時間は平年の91%であった。 2月:平均気温は0.2℃低く、降水量は平年の144%、日照時間は平年の93%であった。 3月:平均気温は0.6℃高く、降水量は平年の115%、日照時間は平年の95%であった。 4月:平均気温は0.3℃低く、降水量は平年の62%、日照時間は平年の136%であった。 5月:平均気温は1.9℃高く、降水量は平年の89%、日照時間は平年の121%であった。 6月:平均気温は0.1℃低く、降水量は平年の38%、日照時間は平年の121%であった。 7月:平均気温は平年並で、降水量は平年の66%、日照時間は平年の106%であった。 8月:平均気温は1.0℃低く、降水量は平年の66%、日照時間は平年の82%であった。 9月:平均気温は1.0℃低く、降水量は平年の126%、日照時間は平年の86%であった。 10月:平均気温は0.7℃高く、降水量は平年の99%、日照時間は平年の118%であった。

本年の根雪終は4月16日で平年より4日遅く、積雪期間は平年より3日長かった。耕鋤始(融雪剤散布圃場)は4月17日で平年より3日早かった。晩霜は5月14日で平年並だった(表1)。平成30年11月から令和元年10月までの気象は表2のとおりである。

以上、農耕期間の4~10月につていまとめると、平均気温は平年に比べて5月が1.9°C、10月が0.7°Cそれぞれ高かったが、7月は平年並で、それ以外の月は平年に比べて0.1~1.0°C低く、8月が最も低かった。降水量は、8月が平年の126%と最も多かったが、それ以外の月は平年の38~99%と少なく、6月が最も少なかった。日照時間は7月、8月がそれぞれ平年の82%、72%と少なかったが、その他の月は平年の106~136%と多く,4月が最も多かった。5~9月までの積算値は、平年に比べて平均気温が38°C高く、降水量が100mm少なく、日照時間が23時間多かった(表 3)。

	初霜	降雪始	根雪始	根雪終	積雪期間	降雪終	耕鋤始	晩 霜	初 霜	降雪始
	(前年)	(前年)	(前年)	(月日)	(日)	(月日)	(月日)	(月日)	(月日)	(月日)
本 年	10月5日	11月14日	11月22日	4月16日	146	4月27日	4月17日	5月14日	9月26日	11月6日
平 年	10月8日	10月23日	11月22日	4月12日	143	4月28日	4月20日	5月14日	10月7日	10月25日
比較	△ 3	22	0	4	3	△ 1	△ 3	0	△ 11	12

表 1 季節表

- 注 1) 本年は平成30~令元年の値。
 - 2) 根雪始、根雪終、積雪期間、耕鋤始は比布圃場の観測値。平年は過去10か年の平均値。
 - 3) 初霜、降雪始、降雪終、晩霜は旭川地方気象台による旭川市の観測値。 平年は過去10か年の平均値。
 - 4) △印は平年に比べて早いあるいは短いを示す。

表 2 気象表

年	平均]気温(\mathbb{C}	最高	5気温	(°C)	最低	5気温 ((°C)		降水量	t (mm)		降水F	数(日	E	田照時間	(hr)	
月旬	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	(%)		平年」		本年	平年	比較	(%)
2018 上		4.6	1.8		9. 0	2.6	1.8	0.6	1. 2	12.0	38. 2	▲ 26.2	31	4		▲ 2	32. 2	23. 6	8.6	136
11 中	1	1. 4	1.6	6. 2	5. 2	1. 0	0. 4	-2. 3	2. 7	25. 5	34. 1	▲ 8.6	75	6	6	0	9. 0		▲ 12.5	42
下	-0.9	-1.4	0.5	1.9	2.0	▲ 0.1	-4. 2	-5.3	1. 1	26. 0	32. 5	▲ 6.5	80	10	7	3	13. 7	17.8	<u>▲ 4.1</u>	77
平均・合計	2.8	1.5	1.3	6.6	5. 4	1. 2	-0.7	-2.3	1. 7		104.8	▲ 41.3	61	20	19	2	54. 9	62. 9	▲ 8.0	87
上	-3.5	-2.9	▲ 0.6	-0.3	0.4	▲ 0.7	-6. 7	-7.1	0.4	51.5	31.4	20.1	164	8	7	1	12.0	17. 1	▲ 5.1	70
12 中	-4.6	-5.0	0.4	-2.1	-1.4	▲ 0.7	-8.5	-9.8	1.3	18.0	21.5	▲ 3.5	84	7	7	0	15.7	18.2	▲ 2.5	86
下	-5. 2	-6.1	0.9	-2.7	-2.6	▲ 0.1	-8.2	-10.7	2.5	26. 5	24.5	2.0	108	10	8	2	9.4	18.0	▲ 8.6	52
平均・合計	-4. 4	-4. 7	0. 2	-1.7	-1. 2	▲ 0.5	-7. 8	-9. 2	1.4	96. 0	77. 4	18. 6	124	25	21	4	37. 1	53. 3	▲ 16. 2	70
2019 上		-6. 8	▲ 0.4	-3.8	-3. 4	▲ 0.4	-12. 1	-11.5	▲ 0.6	12.0	18. 8	▲ 6.8	64	8	6	2	6.9	15. 8	▲ 8.9	44
1 中			▲ 1.0	-5.5		▲ 0.4		-14. 3	▲ 2.5	16. 0	15. 3	0.7	105	6	5	1	24. 1	24. 4	▲ 0.3	99
' T			0.9						0.8					6		▲ 0		28. 8	3. 1	
	+	-8.1		-3.0	-3.8	0.8	***************************************	-13.6		21.5	14.7	6.8	146				31.9			111
平均・合計	-8. 2	-8.0	▲ 0.2	-4.1	-4. 1	0.0		-13. 1	▲ 0.8	49.5	48.8	0. 7	101	20	16	4	62. 9	69. 0	▲ 6.1	91
上	1	-8.4	▲ 1.7	-6.3	-3. 7	▲ 2.6	-14.9	-14. 5	▲ 0.4	36.0	9.7	26. 3	371	8	5	3	18. 9		▲ 11. 1	63
2 中	-6.6	-6.8	0.2	-2.7	-2.5	▲ 0.2	-11.5	-12. 1	0.6	15. 5	15.7	▲ 0.2	99	8	5	3	34. 4	31. 1	3.3	111
下	-4.9	-5.9	1.0	1.4	-1.0	2.4	-12.3	-12.1	▲ 0.2	2.0	11.7	▲ 9.7	17	1	4 .	▲ 3	33.0	31.5	1.5	105
平均・合計	-7. 2	-7.0	▲ 0.2	-2.5	-2. 4	▲ 0.1	-12. 9	-12. 9	0.0	53. 5	37. 1	16. 4	144	17	14	3	86.3	92.6	▲ 6.3	93
Ŀ	-2.7	-4.3	1.6	2.4	0.3	2. 1	-10.0	-9.9	▲ 0.1	15.0	17.8	▲ 2.8	84	2	6	4	52. 4	37. 4	15.0	140
3 中		-2.0	2. 4	4. 2	2. 7	1. 5	-4. 4	-7. 6	3. 2	6. 5	18. 9	▲ 12. 4	34	3	5 .		41. 4	43. 6	▲ 2.2	95
」 。 下	-2. 7	-0.6	▲ 2. 1	1.7	4.6	1 . 3 1 . 3 1 . 9	-8. 1	-6. 2	1. 9 1. 9	32. 5	10. 2	22. 3	319	7	5	- 2	43. 2		▲ 19. 5	69
	+									+						<u>ی</u>				
平均・合計	-1.7	-2.3	0.6	2.8	2. 5	0. 2	-7. 5	-7. 9	0.4	54. 0	46. 9	7. 1	115	12		▲ 3	137. 0	143. 7	▲ 6.7	95
上	0.3	2.2	▲ 1.9	5.2	7.0	▲ 1.8	-4.8	-3.4	▲ 1.4	9.5	19.5	▲ 10.0	49	2		▲ 3	67.8	56. 7	11. 1	120
4 中	5. 5	4. 1	1.4	12.4	9.4	3. 0	-1.7	-0.9	▲ 0.8	15. 0	18. 9	▲ 3.9	79	3	5.	▲ 2	91.1	55.8	35. 3	163
下	7.2	7.5	▲ 0.3	14.5	13.9	0.6	-0.6	1.4	▲ 2.0	7.0	12.4	▲ 5.4	56	4	3	1	79.6	62. 9	16.7	127
平均・合計	4.3	4.6	▲ 0.3	10.7	10. 1	0.6	-2.4	-1.0	▲ 1.4	31. 5	50.8	▲ 19.3	62	9	12	▲ 3	238. 5	175. 4	63. 1	136
上	10.0	10.2	▲ 0.2	16.7	16.6	0.1	3.6	4. 1	▲ 0.5	42.5	19. 9	22.6	214	4	5 .	1	57. 2	58. 7	▲ 1.5	97
5 中		11.3	3.0		17.6	4. 4	6. 5	5. 6	0.9		21.3	▲ 21.3	0	0		4	103.0	58. 5	44. 5	
下	17. 2	14. 4	2.8	24.6	21. 0	3. 6	10.6	8. 3	2. 3	13. 5	21. 4	▲ 7.9	63	3		▲ 1	79.9	82. 0	▲ 2. 1	97
平均・合計	13. 8	12. 0	1. 9		18. 4	2. 7	6. 9	6. 0	0. 9	56. 0	62. 6	▲ 6.6	89	<u>5</u>		<u> </u>		199. 2	40. 9	121
上		15. 7	0.6		22. 0	0.5	11. 1	10. 1	1.0	11.0	18. 2	▲ 7.2	60	3		▲ 1	67. 9	60. 3	7.6	113
6 中		16. 7	▲ 0.7	22.0		▲ 0.1	10. 7	12. 3	▲ 1.6		36. 4	▲ 27.4	25	3		▲ 1	61. 2	52. 5	8. 7	117
	17.9	18.2	▲ 0.3	23.6		▲ 0.3	13. 3	13. 1	0.2	12.0	29.4	▲ 17.4	41	3		▲ 0	55.6	60.9	▲ 5.3	91
平均・合計	16. 7	16.9	▲ 0.1	22.7	22.7	0.0	11.7	11.8	▲ 0.1	32.0	84.0	▲ 52.0	38	9	11 .	▲ 2	184. 7	173.7	11.0	106
上	19. 1	20.2	▲ 1.1	25.3	25.3	0.0	14. 2	15.8	▲ 1.6	8.0	56.2	▲ 48. 2	14	2	4	▲ 2	70.6	52.3	18.3	135
7 中	20.5	20.5	0.0	26.1	25.9	0.2	16.7	16.0	0.7	23. 5	44.3	▲ 20.8	53	6	4	2	33. 3	63.1	▲ 29.8	53
下	23. 5	22.3	1. 2	28. 1	27.7	0.4	19.6	17.9	1.7	78. 0	66.6	11.4	117	4	5	▲ 1	40.6	59. 8	▲ 19. 2	68
平均・合計	21. 0	21.0	0.0		26. 3	0. 2	16. 8	16. 6	0. 3	109. 5	167. 1	▲ 57.6	66	12	***********	▲ 0		175. 2		82
Ŀ		22. 3	▲ 0.2		28. 2	▲ 0.8	17. 6	17. 6	0.0	129. 0	48. 9	80. 1	264	4	3	1	57. 5	65. 4	▲ 7.9	88
8 中			▲ 0. 2			▲ 0.8	16. 2				90.8	▲ 45.8	50	4		1 2	47. 2	43. 2	4.0	109
1									▲ 1.0											
下	17.8		▲ 2.2			▲ 2.6	14. 2		▲ 1.2	61.0	46. 5	14. 5	131	10	5	5	37. 5		▲ 18.6	67
平均・合計	20. 2		▲ 1.0		26.6	▲ 1.4	16. 0	16. 7		235.0		48.8	126	18	14	4	142. 2	164. 7		86
上		18.8	1.0		24. 4	1.9	13.6	14. 1	▲ 0.5	31. 5	64. 3	▲ 32.8	49	4		▲ 1	73. 4	49.0	24. 4	150
9 中	14.6	16.2	▲ 1.6	19.8	22. 1	▲ 2.3	9.9	11.3	▲ 1.4	58.0	44.4	13.6	131	7	4	3	37. 7	48.6	▲ 10.9	78
下	13. 2	13.8	▲ 0.6	19.9	20.0	▲ 0.1	7.0	8.4	▲ 1.4	33.0	33.0	0.0	100	3	5	▲ 2	65.0	52.2	12.8	125
平均・合計	15. 9	16. 3	▲ 0.4		22. 2	▲ 0.2	10. 2	11. 3	▲ 1.1	122. 5	141. 7	▲ 19. 2	86	14	14	▲ 0	176. 1	149.8	26. 3	118
Ŀ	_	11. 2	1. 1	17. 7	16. 7	1.0	7. 4	6. 1	1. 3		40. 5	41. 5	202	3		▲ 3	49.6	42. 5	7. 1	117
10 中			▲ 1.3			▲ 1.3	1. 7	3. 6	▲ 1.9	1	34. 0	▲ 10.0	71	5		▲ 1	46. 0	38. 2		120
下	8. 5	6.3		14.5	11. 6	2. 9	3. 1	1.6	1. 5	10. 5	42.6	▲ 32.1	25	5		1 1	57. 9	38. 6	19. 3	150
															•••••					
平均・合計	9.3	8.7		15.0	14. 1	0. 9	4. 1	3. 8	0.3	116. 5	111.1	▲ 0.6	99	13	17	▲ 4	153. 5	119. 3	34. 2	129
	ヤアメタ		-																	
			ス前1(の半均	直。														
3) ▲ 🖹	非は平年	に比べ	て減を	下す。																

表3 農耕期間積算値(5月~9月)

		120111111111111111111111111111111111111	>1 III (- > 4	, • ,	
	項目	平均気温	降水量	降水日数	日照時間
期間		(\mathcal{C})	(mm)	(日)	(h r)
5月上旬	本年	2, 409	464	50	785
~	平年	2, 371	564	56	762
9月下旬	比較	38	▲ 100	▲ 6	23

- 注 1) 比布アメダス観測値。
 - 2) 平年は過去10か年の平均値。
 - 3) ▲印は平年に比べて減を示す。

2. 作 況

1)水 稲 不良

事由:播種は平年並の4月15日に行った。出芽は平年並で、揃いは良好であった。5月中旬は高温 に経過し、苗の生育は徒長気味であったものの順調であった。

移植は平年より2日遅い5月20日に行った。移植時の草丈は平年より1.8~3.9cm高く、第1葉鞘高は平年並、主稈葉数は平年より0.2~0.3葉多く、茎数は平年並であった。地上部乾物重は平年より0.48~0.54g重かったが、苗の充実度を示す地上部乾物重/草丈は平年並であった。

5月下旬は高温多照であり、活着は良好で生育は極めて良好であった。6月中旬の平均気温は平年よりやや低く、生育はやや停滞した。育苗後半と移植後の高温の影響により幼穂形成期は平年より4~5日早かった。6月下旬の平均気温は平年並であったが、幼穂形成期が早まった分、止葉期は平年より5~7日早かった。止葉葉数は平年より0.8~1.3枚少なかった。

出穂期は平年より4日早かった。育苗後半の高温の影響により両品種で不時出穂が見られ穂揃いがばらつき、穂揃日数は平年より2~5日長かった。成熟期の稈長は平年より5.8~7.8cm短く、穂長は「ななつぼし」で0.9cm短く「ゆめぴりか」で0.3cm長く、㎡当たり穂数は「ななつぼし」で19本多く「ゆめぴりか」で5本少なかった。

登熟期間の平均気温は平年並で、日照時間はやや少なく登熟は一時停滞したがほぼ平年並に進み、成熟期は平年より4日早く、登熟日数は平年並であった。稔実歩合は平年より1.7~2.2%低かった。遅発分げつが多いことから一穂籾数は15~17%少なく、㎡当たり稔実籾数は16~17%少なく、登熟歩合は9.4%~12.3%低かった。さらに穂揃いが悪く、穂揃日数が長かった影響で屑米歩合は平年より高かった。一方、籾摺歩合および千粒重はほぼ平年並であった。精玄米重は「ななつぼし」が581kg/10a、「ゆめぴりか」が561kg/10aで各々平年比84、85%であった。玄米の検査等級は「ななつぼし」が死米、腹白の発生により平年よりやや劣り、「ゆめぴりか」は平年並であった。

これらのことから、作況は「不良」である。

表4 水稲の生育

品種名				_{3.4} 水稲 ななつぼし	の生育	ゆめぴりか			
項目			本年	平年	比較	本年	平年	比較	
	播種期	(月日)	4. 15	4. 15	0	4. 15	4. 15) ()	
	移植期	(月日)	5. 20	5. 18	2	5. 20	5. 18	2	
١.	幼穂形成期		6. 19	6. 24	▲ 5	6. 20	6. 24	▲ 4	
生	止葉期	(月日)	7. 04	7. 11	→ 7	7. 05	7. 10	→ 5	
育	出穂期	(月日)	7. 18	7. 22	A 4	7. 17	7. 21	▲ 4	
期	成熟期	(月日)	9. 07	9. 11	→ 4	9. 06	9. 10	▲ 4	
節	穂揃日数		14	9	5	11	9	2	
	登熟日数		51	51	0	51	51	0	
	生育日数		145	150	▲ 5	144	148	▲ 4	
	草丈	(cm)	17. 1	13. 2	3. 9	14. 9	13. 1	1.8	
-75	葉数	(枚)	4. 3	4.0	0. 3	4. 4	4. 2	0. 2	
移	茎数	(本)	1.8	1. 7	0. 1	2. 0	2. 0	0.0	
植	第1葉鞘		2.2	2.3	▲ 0.1	2.4	2.3	0. 1	
時	地上部乾物重		4. 84	4. 36	0.48	4.86	4. 32	0.54	
	地上部乾物		0. 28	0. 33	▲ 0.05	0.33	0.33	0.00	
	葉数	6月20日	7.7	8.3	▲ 0.6	8.3	8.6	▲ 0.3	
本	(枚)	7月20日	9. 1	10.4	▲ 1.3	10.0	10.8	▲ 0.8	
田田		止葉葉数	9. 1	10.4	▲ 1.3	10.0	10.8	▲ 0.8	
生	茎数	6月20日	477	578	▲ 101	617	679	▲ 62	
育	(本/m²)	7月20日	760	771	▲ 11	884	900	▲ 16	
H	草丈	6月20日	41.5	38. 5	3.0	38. 4	37. 5	0. 9	
	(cm)	7月20日	74. 1	80.8	▲ 6.7	76.0	79.6	▲ 3.6	
成	稈長	(cm)	62.0	69.8	▲ 7.8	61.0	66.3	▲ 5.3	
熟	穂長	(cm)	15.6	16.5	▲ 0.9	16.8	16.5	0.3	
期		(本/m²)	721	702	19	815	820	<u></u> ▲ 5	
	一穂籾数		43.0	51.8	▲ 8.8	37. 7	44. 5	▲ 6.8	
収	m³当たり籾		31.0	36. 4	▲ 5.4	30.7	36. 4	▲ 5. 7	
量	稳実歩合		93.8	95. 5	▲ 1.7	91. 4	93. 6	▲ 2.2	
構	m³当たり稔実		29. 1	34. 8	▲ 5. 7	28. 1	34. 0	▲ 5. 9	
成	同上比	(%)	84	100	▲ 16	83	100	▲ 17	
要	登熟歩台		77. 5	86. 9	▲ 9.4	70. 7	83.0	▲ 12. 3	
素	籾摺歩合		80. 3	80. 2	0. 1	77. 9	78. 3	▲ 0.4	
'''	屑米歩台		3. 9	2.9	1. 0	5. 6	3. 9	1. 7	
-	精玄米千米		22.6	22.3	0.3	22.8	22.8	0.0	
		kg/10a)	586	665	▲ 79	628	633	▲ 5	
収		(kg/10a)	723	864	▲ 141	720	843	▲ 123	
量	精玄米重	(kg/10a)	581	692	▲ 111	561	660	▲ 99	
	収量平年		84	100	▲ 16	85	100	▲ 15	
	検査等級	と (等)	2中	1下	-	2上	2上	_	

- 注 1) 平年値は前7カ年の中、平成30年(最凶年)、平成29年(最豊年)を除く5カ年の平均値。
 - 2) △は平年に比べ「早」、▲は平年に比べ「減」を示す。
 - 3) 苗代耕種概要 育苗様式:成苗ポット苗

施肥量:成分量でmあたり、床土 N 3.0g, P_2O_5 7.2g, K_2O 3.0g

置床 N 27.0g, P₂O₅ 34.0g, K₂O 18.0g

4) 本田耕種概要 栽植密度: 25.3株/m² (33.0cm×12.0cm) 、3本植

施肥量:成分量で10aあたり、N 8.0kg, P_2O_5 9.7kg, K_2O 6.9kg, 堆肥1,000kg

5) 精玄米千粒重・精玄米重:網目1.90mm以上、水分15%換算

2) 秋まき小麦 不良

事由:播種時期は9月14日と平年より1日早かった。根雪始は平年と同じ11月22日、根雪終は平年より4 日遅い4月16日、積雪期間は平年より3日長い146日となった。越冬後の雪腐病発病度は低く、草丈は平年 並より長いが、茎数は平年並であった。5月下旬から6月上旬は高温で推移したため、出穂期は平年より3 日早い6月2日であった。出穂以降の6月中旬から7月上旬にかけて、気温および日照時間は平年並であっ たが、降水量は少なかった。成熟期は平年より5日早い7月14日で登熟期間は平年より2日短かった。稈長 は平年よりやや長く、穂長は平年並であるものの、穂数は平年よりやや少なく、子実重は平年比88%と 低収であった。容積重、千粒重、蛋白質含有率は平年並であった。検査等級は1等であった。

したがって、本年の作況は「不良」である。

品 種 名 きたほなみ 項 年次 目 本 年 平年 比 較 播種期 (月.日) 9.15 9.14 \triangle 1 出芽期 (月.日) 9.27 9.24 3 (月.日) 出穂期 \triangle 3 6.02 6.05 成熟期 (月.日) 7.14 \triangle 5 7. 19 越冬茎歩合 (%) **▲** 6.0 106.4 112.4 雪腐病発病度 16.4 3.8 20.1 葉数(枚) 平30年10月20日 0.7 5. 1 4.4 草丈 平30年10月20日 **▲** 1.0 17.0 18.0 令元年 5月20日 44.8 36.9 7.9 令元年 6月20日 (cm)88.9 82.9 6.0 茎数 平30年10月20日 767 800 **▲** 33 令元年 5月20日 1244 1212 32 $(本/m^2)$ 令元年 6月20日 659 595 64 稈長 (cm) 79 74 5 成熟期 穂長 (cm) 8.3 8.6 **▲** 0.3 **▲** 92 穂数(本/m²) 451 543 子実重 (kg/10a)**▲** 73 559 632 同上平年比 (%) 88 100 **▲** 12 容積重 (g/L)842 839 3 千粒重 (g) 42.1 41.9 0.2 蛋白質含有率 (%) 8.7 9.0 **▲** 0.3

表 5 秋まき小麦の生育および収量

1等

1等

(等)

検査等級

注 1) 平年は前7か年中、平成27年(最豊年)、30年(最凶年、収穫年度)を除く 5か年の平均値。

^{2) ▲}は平年より減を示す。

3) 春まき小麦 不良

事由:播種は平年より1日早い4月18日に行った。出芽期は平年より2日早く、草丈および茎数ともに平年を上回って推移した。5月中下旬の高温の影響を受け、出穂期は平年より6日早く、5月下旬以降の乾燥の影響を受け6月20日の茎数は平年を下回った。その後も降水量が少なかったことにより、稈長は平年より低く、分げつの無効化が進み穂数は平年より少なかった。成熟期も平年より7日早く、子実重は平年比90%であった。容積重および千粒重は平年より重く、検査等級は平年を上回る1等であったが、原粒蛋白含有率は低かった。

したがって、本年の作況は「不良」である。

春よ恋 品 種 名 年 本 年 平 年 項 比 較 (月.日) 播種期 4. 18 4. 19 \triangle 1 出芽期 (月.日) 5.01 5.03 \triangle 2 出穂期 (月.日) 6.12 \triangle 6 6.18 成熟期 (月.日) 7.23 7.30 \triangle 7 2.4 5月20日 草丈 23. 1 20.7 (cm)6月20日 81.7 81.1 0.6 茎数 5月20日 163 837 674 $(本/m^2)$ 6月20日 747 646 **▲** 101 成 稈長 (cm) 80 93 **▲** 13 熟 **▲** 0.6 穂長 (cm)8.1 8.7 期 穂数 (本/m²) 393 520 **▲** 127 子実重 (kg/10a)498 553 **▲** 55 同上平年比 (%) 90 100 **▲** 10 容積重 (g/L)840 823 17 千粒重 (g) 1.9 42.6 40.7 蛋白質含有率 (%) 10.3 12.2 **▲** 1.9 検査等級 (等) 2上

表6 春まき小麦の生育および収量

注1) 平年値は前7か年中、平成23年(最凶年)、平成24年(最豊 年)を除く5か年の平均値。

^{2) △}は平年より"早"、▲は平年より"減"を示す。

4) 大豆 不良

事由:播種は、平年と同じ5月20日に行った。播種後の5月下旬は高温で推移した。出芽期は平年より4 日早かった。出芽後の6月上旬は高温で推移し、降水量はかなり少なかった。6月中旬から7月上旬にかけ て、気温および日照時間は平年並であったが、降水量は少なかった。開花期は平年より6日早かった。7 月下旬から8月中旬にかけて、気温は高く、日照時間は平年並であり、降水量は多かった。成熟期は9月1 1日であり平年より13日早かった。主茎長は短く、主茎節数、分枝数および着夾数は平年より少なかった。 着莢数は平年より少なく、百粒重は平年より1.4g軽い34.9gであり、屑粒率は平年を下回った。検査等 級は平年並であった。子実重は385kg/10aと平年を下回った。

したがって、本年の作況は「不良」である。

七三の生去れ トル回具

表7 大豆の生育および収量							
	種 名	"	ユキホマレ	/			
項目	\ 年次	本 年	平 年	比 較			
播種期	(月.日)	5. 20	5. 20	0			
出芽期	(月.日)	5.30	6.03	\triangle 4			
開花期	(月.日)	7.07	7. 13	\triangle 6			
成熟期	(月.日)	9.11	9. 24	△ 13			
主茎長	6月20日	14.5	11.8	2.7			
	7月20日	43.2	59.8	▲ 16.6			
	8月20日	44.7	66.5	▲ 21.8			
	9月20日	44. 1	67.1	▲ 23.0			
(cm)	成熟期	44. 1	67.8	▲ 23.7			
主茎	6月20日	4.2	4.1	0.1			
	7月20日	8.7	10.1	▲ 1.4			
節数	8月20日	8.9	10.4	▲ 1.5			
	9月20日	8.9	10.6	▲ 1.7			
(節)	成熟期	8.9	10.6	▲ 1.7			
分枝数	7月20日	5.4	6.9	▲ 1.5			
	8月20日	5.0	7.6	▲ 2.6			
	9月20日	5. 2	6.5	▲ 1.3			
(本/株)	成熟期	5.2	6.3	▲ 1.1			
着莢数	8月20日	69	96	▲ 27			
	9月20日	71	79	▲ 8			
(個/株)	成熟期	71	79	▲ 8			
子実重	(kg/10a)	385	434	▲ 49			
同上平	年比 (%)	89	100	▲ 11			
百粒重	(g)	34.9	36.3	▲ 1.4			
屑粒率	(%)	0.8	3.6	▲ 2.8			
検査等級	(等)	2中	2下	_			

注1) 平年値は前7か年中、平成26年(最豊年)、30年(最凶年)を 除く5か年の平均値。

^{2) △}は平年より早を、▲は平年より減を示す。

5) 小豆 不良

事由:播種は平年並の5月23日に行った。その後高温で推移したため出芽期は平年より3日早く、また出芽揃は良好であった。開花期も平年より4日、成熟期も平年より2日早かった。播種後から7月中旬までは乾燥し、7月下旬以降は湿潤で、主茎長は平年並だったが、主茎節数、分枝数、着莢数は平年を下回った。百粒重は平年より重く、屑粒率は平年を下回ったが、子実重は平年比90%であった。検査等級は平年を上回る2中であった。

したがって、本年の作況は「不良」である。

表8 小豆の生育および収量

品	種 名2	エリモショウズ				
項目	/ 年 次	本年	平年	比較		
播種期(月	月.日)	5. 23	5. 23	0		
出芽期(月	月.日)	6.06	6.09	\triangle 3		
開花期(月	月.日)	7.21	7. 25	\triangle 4		
成熟期(月	月.日)	9. 13	9. 15	\triangle 2		
主茎長	6月20日	5.4	4.0	1.4		
(cm)	7月20日	19.0	26. 2	▲ 7.2		
	8月20日	65.5	68.4	▲ 2.9		
	成熟期	77	73	4.0		
本葉数	6月20日	1.2	1.1	0.1		
(枚)	7月20日	8.0	8.3	▲ 0.3		
	8月20日	13.0	12.4	0.6		
主茎節数 (節)	成熟期	13.4	14.8	▲ 1.4		
分枝数	7月20日	5.0	4.8	0.2		
(本/株)	8月20日	6.4	6. 4 5. 4			
	成熟期	4.9	5.5	▲ 0.6		
着莢数	8月20日	56.3	57. 1	1		
(個/株)	成熟期	47	61	▲ 14		
子実重(k		343	380	▲ 37		
同上平年	手比(%)	90	100	▲ 10		
百粒重(g	<u>(</u>)	14.6	13.5	1. 1		
屑粒率(%	5)	2.6	3.8	▲ 1.2		
検査等級	(等)	2中	3上	_		

注1) 平年値は前7か年中、平成25年(最凶年)、平成29年(最豊年)を除く5か年の平均値。

^{2) △}は平年より"早"、▲は平年より"減"を示す。

6) ばれいしょ やや不良

事由:植え付けは平年より5日遅い5月13日に行ったが、5月中下旬が高温で推移したため萌芽期は平年より1日早かった。6月上旬以降は、気温がほぼ平年並で推移し、開花期は1日遅い程度であったが、7月中旬まで降水量が少なかったことから上いも数がやや少なかった。また、茎長は低かったが、7月17日の降雨により"多"程度の倒伏が認められた。7月下旬以降は、8月上旬の降水量がかなり多かったことを含めて土壌が湿潤な状態が続いたことから、上いもの平均重がやや重く、でん粉価は低かった。また、茎葉の再生が散見されたが枯ちょう期は平年より1日早かった。

したがって、本年の作況は「やや不良」である。

口口	種 名	男爵薯					
項目	〜 年 次	本 年	平 年	比較			
植付期(月.	日)	5. 13	5. 08	5			
萌芽期(月.	日)	5. 27	5. 28	\triangle 1			
開花始(月.	日)	6.24	6.23	1			
枯凋期 (月.	日)	8. 28	8. 29	\triangle 1			
茎長	6月20日	31.6	34.9	▲ 3.3			
(cm)	7月20日	42.7	50.5	▲ 7.8			
上いも数	7月20日	7.3	9.6	▲ 2.3			
(個/株)	8月20日	9.0	10.8	▲ 1.8			
上いもの	7月20日	76	77	▲ 1			
平均重(g)	8月20日	118	102	16			
上いも収量	7月20日	2452	3200	▲ 748			
(kg/10a)	8月20日	4738	4864	▲ 126			
でん粉価	7月20日	15.0	14. 2	0.8			
(%)	8月20日	13.8	15.0	▲ 1.2			
	(個/株)	9.6	10.4	▲ 0.8			
	平均重(g)	117	104	13			
	(kg/10a)	4981	4774	207			
収 同上平年比(%)		104	100	4			
穫 中以上いも収量 (kg/10a)		4525	4264	261			
	年比 (%)	106	100	6			
	も収量 (kg/10a)	3742	4077	▲ 335			
	年比 (%)	92	100	▲ 8			
でん粉個	į (%)	13. 1	14.6	▲ 1.5			

表9 ばれいしょの生育および収量

注1) 平年値は前7か年中、平成28年(最豊年)、平成30年(最凶年)を除く5か年の平均値。

^{2) △}は平年より"早"、▲は平年より"減"を示す。